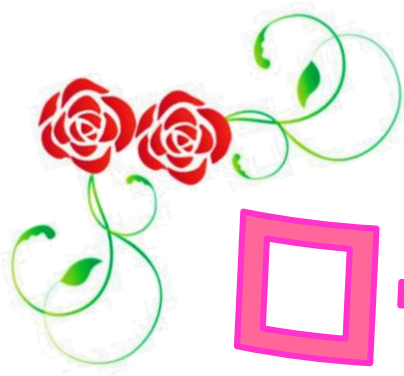
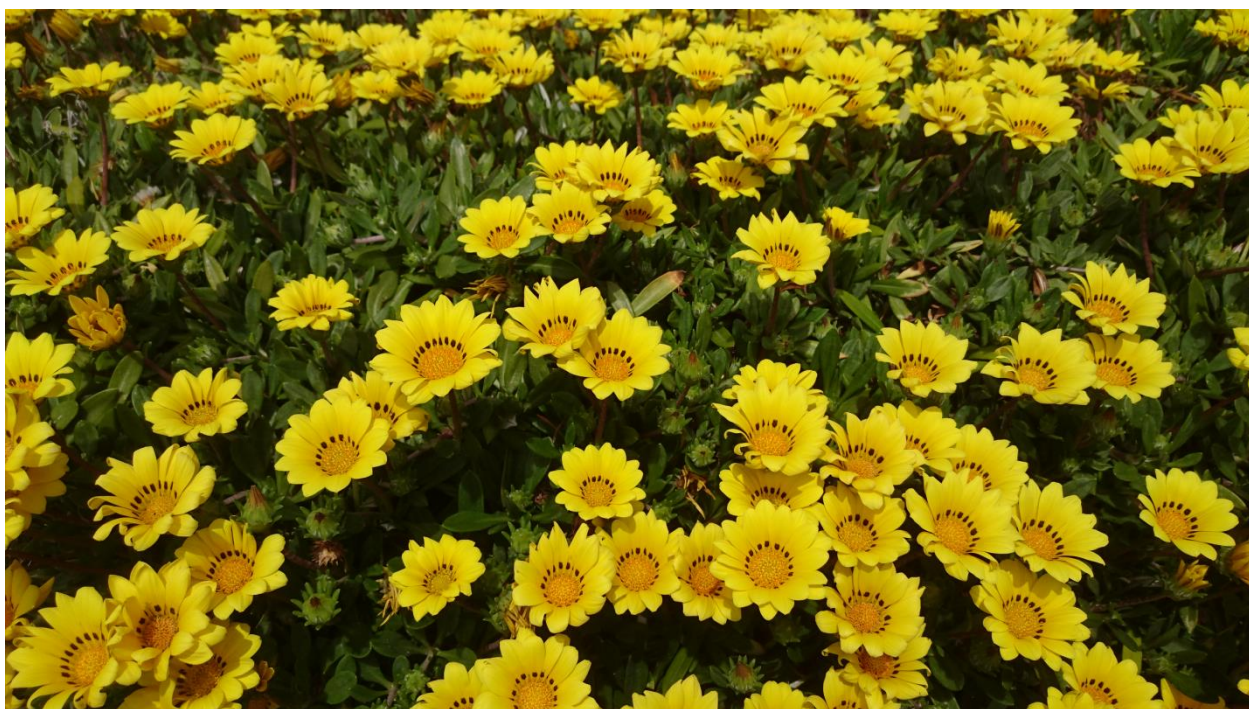




Vol.11 2018.4月号

ローズだより



デイケアローズ玄関前の花壇にて

ごあいさつ

皆さん、こんにちは！ローズ広報委員の佐藤裕紀です。
緑があふれ出して徐々に初夏を感じる今日この頃ですね。花が咲き、鳥が飛び交い、虫がモソモソと這いまわり…命の躍動を感じる季節になってきました。（私の苦手なゴブリも出てくる時期です）ローズでも、新しい仲間が徐々に増えて、次のシーズンを迎えています。無資格未経験の新人からベテランスタッフまで、ご利用者様、ご家族様に満足して頂けるサービスを提供していくために、今年も職員一同、切磋琢磨していきます。
また、様々な関連機関とも連携を図り、広く地域に貢献できる事業所を目指して、頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします！



ホームページは

御幸会 ローズ

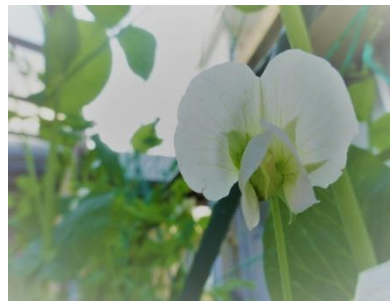
で検索



最近のローズのひとコマ

デイケアローズ

花が咲きました。以前、利用者様より頂いた、「えんどう」の種を冬の間に植えました。寒い季節であり、太陽の光もあまり当たらない所であった為、成長が緩やかでした。しかし、暖かい季節へ移り変わっていき、つるが伸び、やっと花開きました。



デイケアでは、活動・参加に繋がる事を行って頂いております。その中で、花や野菜などの植物の管理を一緒に行ってもらっております。植物を見たり、草を抜いたり、行って頂く一つひとつがリハビリテーションとなり、その方の能力維持やアップへと繋がり、汎化されております。利用者様と育てた野菜を、一緒に収穫、調理をして食べられる事を楽しみにしたいと思います（文：坂井一也）

デイサービスセンターローズ

3月に製菓レクレーションでカステラ作りをしました！利用者さんとスタッフで班ごとに生地を混ぜる人、型に記事を流し込む人と役割分担を決めて行いました。みんなでおしゃべりをしながら楽しくカステラ作りを行えました。

今回は、牛乳パックを再利用し型に利用する方法で行ったのですが、利用者さんからは「こんなので出来るの？」と少し心配そうな声もありましたが、焼きあがってみると「みんなで作ったおやつは、やっぱりおいしい！」とたくさんの笑顔が見れました。普段、レクレーションにあまり積極的でない利用者さんも製菓中は前のめりで生き生きと参加されていました。



これからも、おいしく楽しい製菓レクレーションのメニューを考えて皆さんと一緒に作っていきます。（文：水谷 瞳）

メディカルホームローズ

「あ・い・う・え・お・か・き…」と廊下を歩いていると利用者様の声が聞こえてきました。以前、「発声練習をやっている」と言われていた利用者様のお部屋からでした。

「頑張ってみえるなあ、私に何かお手伝いできることはないかな」と思った時、ふと北原白秋の「五十音の歌」が頭に浮かびました。廊下に貼り出して、たくさんの利用者様が発声練習できたら…とワクワクしながら貼ってみました。翌日、ある利用者様が「これ書き写して部屋で練習する」と言ってくれました。「感激!!」第二弾が頭に浮かびます。「楽しい目標をもって歩行練習！」です。利用者様が毎日楽しみや喜びを持って生活していただける様、どんどん企画を考案していきます。「元気になる廊下」を目指して。



（文：服部 綾子）

🌹 新しい仲間がやってきました！ 🌹



はじめまして、鶴田聖良と申します。デイケアローズでお世話になります。介護の経験は浅いですが、人の話を聴くことが大好きで、コミュニケーションを大切にしながら、常に利用者様のお気持ちに寄り添い、お一人お一人の尊厳や意思を尊重することを心掛けています。まだまだ勉強不足な点多々ありますが、皆さんのお役に立てるように頑張ります。ご利用様が生き生きとした生活を過ごせるように、一人でも多くの方が笑顔になれるように、全力をつくしサポートさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

新しく入社しました、望月葉子です。私は、昔からおばあちゃん子で、子どものころから20年近く、同じ部屋で共に寝ていました。ところが、最近は転んで骨折をしてしまい、今は病院にずっと居ます。また父も倒れてしまい、祖母や父に何もしてあげられないでいました。その時の悔しさから、何か人助けができればなぁと心に残っていたところ。この度、ご縁をいただきローズに就職することが出来ました。今は微力ですが、明るく楽しくそしてたくさん勉強して困っている人を助けられるよう、一人前の介護士になりたいです。よろしくお願いいたします。



4月からデイサービスで働いています長田葉月です。介護の仕事は未経験で分からない事ばかりですが、早く仕事を覚えて、利用者さんと楽しく頑張っていきたいと思っています。

私は中学生の時に職場体験で1週間程介護施設での実習をさせていただきました。その時は2日で「大変だしやめたいな」と思いました。中学を卒業した時に祖母が2回の脳梗塞で倒れ、手足が不自由になりました。祖母と一緒に買い物や家の手伝いをしていて、いつか介護の仕事をして祖母と同じように手足の不自由な方のお手伝いや、何かお役に立てられたらいいなと思います、介護士として働くことを決めました。ローズの利用者さんは、皆さん元気で優しい方たちばかりで、私も一緒に頑張っていきたいです。まだまだ未熟な私ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします！

コラム バラ色介護録

水戸黄門から学ぶ認知症のある方への介護術

長年愛され続けている時代劇テレビドラマ「水戸黄門」をご存知ない方はいないでしょう。悪代官が町民の暮らしを脅かし、最後には黄門様が登場し悪代官をこらしめ、平和な暮らしが戻る。まさに国民的番組ですね。

ローズのご利用者様の中には、認知症のある方もみえます。認知症のある方の中には、時に他人に対して攻撃的になったり、物を取られたと被害妄想になったり、入浴や排泄をかたくなに拒否したりといった行動がみられることがあります。

そんな時、私たち介護スタッフは、水戸黄門の悪代官役と黄門様役に分かれ対応します。つまりご利用者様からみて、やりたくないことを言うてくるスタッフが悪代官で、ご利用者様のことを理解し擁護してくれる人が黄門様というわけです。人は自分を理解してくれる人に信頼感を感じます。傍から見て、「どうしてそんな行動をするのだろう？そんなに怒ったり拒否をしなくてもいいのに…」と思うような行動にも、その人なりの目的や意図があります。認知症の症状が進むと、物事の判断が難しくなる場合もありますが、どんな奇妙な言動でも、その方が何を求め、何に困っているのか？何を感じ、何を思っているのか？よくよく観察をして、その行動の奥にあるその人の「想い」を察知して、その方の納得する方法で、希望に添える介護を行います。

例えばそれが一般的な視点から見たらおかしいことだったとしても、その人を尊重し、理解し、受け入れられた安心感・信頼感があれば、おのずとお互に通じ合うことが出来ます。問題行動を注意するのではなく、その方の想いを叶える支援者でいられるように、日々心掛けていきたいものです。

(文 伊藤雪子)

常勤・パート介護士募集、夜勤可能な方大歓迎！！

ご利用者様の自立支援を一緒にしてくれる仲間を募集しています。常勤・パート、経験、資格の有無、学歴は問いません。ぜひローズと一緒に働いてみませんか？詳しくは下記までお問い合わせください。

<問合せ先>

〒490-1413 愛知県弥富市子宝二丁目105番4 デイケアローズ
電話番号 0567-52-2877 (採用担当 佐藤) 受付 平日9:00～17:00



メディカルホームローズ
デイサービスセンターローズ
ホームヘルパーローズ
デイケアローズ
居宅介護支援事業所ローズ

ローズだより 2018年4月号
発行日：2018年4月30日
発行元：医療法人御幸会
編集：ローズ広報委員会
問合せ先：ローズ事務局 0567-52-1813